

2019年8月6日

各位

株式会社 北陸銀行

## 「ほくりく長城会セミナー」の開催について

北陸銀行（頭取 庵 栄伸）は、このたび「ほくりく長城会セミナー」を開催いたします。

今回は、公益財団法人東京財団政策研究所より、主席研究員 柯 隆 氏をお迎えし、米中覇権争いの行方と中国経済の展望、さらには日本企業のグローバル戦略のあり方についてご講演いただきます。

北陸銀行は、ほくりく長城会の運営や海外駐在員事務所（ニューヨーク、ロンドン、シンガポール、バンコク、上海、大連）によるサポートを通して、引き続きお取引先企業の海外でのビジネス展開を支援してまいります。

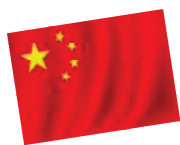
## 記

開催日	2019年9月4日(水)
会場	富山国際会議場 2階 特別会議室
住所	富山県富山市大手町1番2号
演題	米中覇権争いの行方と中国経済の展望 ～日本企業のグローバル戦略のあり方に関する提言～
講師	公益財団法人東京財団政策研究所 主席研究員 柯 隆（かりゅう）氏
主催	北陸銀行
内容	13:30 受付開始 14:00 セミナー開始 16:30 セミナー終了
参加費	無料
定員	70名（先着順）
申込方法	ほくりく長城会事務局への FAX・メールまたは北陸銀行本支店にて承ります
申込期限	2019年9月2日（月）

※16:00より30分間、武漢市商務局 外資投資促進処による投資説明を予定しております。

以上

＜本件に関する照会先＞  
北陸銀行 国際部 中国室  
Tel. 076-423-7111



# 『米中覇権争いの行方と中国経済の展望』



日本企業のグローバル戦略のあり方に関する提言

2019年9月4日(水) 14:00～16:30 (受付開始13:30)

米中貿易戦争は技術覇権争いに発展し、その対立は長期化の様相を呈しています。このままの状況が続けば、グローバルサプライチェーンとバリューチェーンが再形成され、世界経済に及ぼす影響が大きくなるものと思われます。こうした中で、中国経済は大きく減速し、米国経済と中国経済に大きく依存する日本経済と日本企業にとっては、まさに正念場であり、新しいグローバル投資戦略の練り直しが問われています。

今回のセミナーではこのような問題を踏まえ、米中覇権争いの行方と中国経済の今後について展望し、日本企業のグローバル戦略のあり方について提言します。

**講師**

公益財団法人東京財団政策研究所 主席研究員 柯 隆 (かりゅう) 氏


**<講師略歴>**

1963年中国江蘇省南京市生まれ。  
1988年来日。  
1992年愛知大学法経学部卒業。  
1994年名古屋大学大学院修士課程修了（経済学修士号取得）。  
1998年まで長銀総合研究所国際調査部研究員。  
1998年～2006年富士通総研経済研究所主任研究員、2006年より同主席研究員を経て、現職。  
中国マクロ経済の研究、グローバル・サプライチェーンと日本企業の国際戦略プロジェクトを手掛ける。

**会場**

富山国際会議場 2階特別会議室 (富山市大手町1-2) TEL:076-424-5931

**定員**

**70名** 定員になり次第締め切りとさせていただきますので、ご了承ください。

※16:00より30分間、武漢市商務局 外資投資促進処による投資説明を予定しております。

**参加申込書**

ほくりく長城会事務局 宛て

**FAX : 076-254-6565**

申込  
9/2  
まで

参加ご希望の方は以下の項目にご記入の上、下記送付先までお申し込みください。  
なお、2名以上ご参加の場合は申込書をコピーの上、ご使用ください。

貴社名		電話番号	
ご住所			
ご参加者名		所属・役職	
ご質問・ ご相談事項 (任意)			

<お問い合わせ先> 北陸銀行 国際部中国室・アジア室 Tel : 076-423-7111

<送付先> 北陸銀行 ほくりく長城会事務局 Fax : 076-254-6565 または E-mail : info@chojo-hokugin.jp

<個人情報の取扱いについて> ご記入いただきました個人情報は、本セミナー運営にのみ使用させていただきます。

(取得基準日2019年7月23日)